

生き生き・快適生活術

②④ AGEと医薬品の相互作用

■ 熟成ニンニク抽出液

(AGE)のはたらきを知る

ニンニクには、血小板の凝集を阻害することで動脈硬化薬での血栓形成を防止する「抗血小板作用」があることがよく知られています。医療用医薬品では血液凝固阻止剤(血液をサラサラにする)フルファリンが有名です。フルファリンと併用薬との薬物相互作用は、血液の凝固状態にどのように影響するかが問題となります。併用により作用を増強または減弱することがあるので、併用する際は凝血能の変動に十分注意しながら投与することが重要です。一方、併用してもフルファリンの作用に影響を及ぼさないというエビデンスのある薬剤もあります。AGE(熟成ニンニク抽出液)も抗血小板作用があるため、フルファリンとの併用により相互作用出血傾向が高まる可能性があるが、あるのではと思われるかもしれませんが、併用しても相互作用がないことが示されました。

【当店おすすめ商品】
キョーレオピンNEO・
レオピンファイブNEO・
レオピンロイヤル



フルファリン治療を受けている患者48名にAGE 1日2回、1回5mlを12週間投与し、出血などの有害事象の発現、プロトロンビン時間、血小板数、ヘモグロビン量、血圧、血中脂質の変化を測定しました。その結果出血の副作用や血液凝固時間の延長は認められませんでした。今回の結果は、フルファリン経口抗凝固薬治療を受けてる患者にとってAGEが相対的に安全で、かつ、重大な出血リスクを引き起こさないことを示すものでした。フルファリン治療においてAGE使用のリスクは、ペネフィットのバランスを注意深く考慮する必要がありますが、AGEのプラスの効果は、心血管疾患の薬を服用している人やそのハイリスクの背景を有する人たちにとって、有益なものと思われるます。

(株)こうじゅ舎 センター薬局 中村

センター薬局

株式会社
こうじゅ舎

事務局

豊岡市中央町18-8 こうじゅ舎ビル TEL.0796-26-3033

HomePage <http://www.okusuri.ne.jp>

E-mail nakamura@vc.inaker.or.jp

豊岡・日高・八鹿・出石病院等の病院、診療所、医院より発行の処方箋を各店舗とも受付けております。

京町センター薬局
舟木内科 横
TEL.0796-24-2960

九日市センター薬局
あかまつ小児科 横
TEL.0796-29-0096

出石センター薬局
出石医療センター前
TEL.0796-53-2233

豊岡薬局
豊岡駅通り
TEL.0796-22-2946

つばい薬局
出石町町分206-2
TEL.0796-52-5338